三菱ハンドドライヤー
ジェットタオル® NEWS Vol.33
2005.6.13

業種別メリット その1 飲食店

お客様サービスの向上と ゴミ0（ゼロ）の清潔感で店全体の印象度アップ

業務用タオルの主流となっているジェットタオルは、商業施設、レジャー施設、飲食店、コンビニエンスストア、空港、公共施設などありとあらゆる業種において、お客様サービスの向上に欠かすことのできないアイテムです。そこで、ジェットタオル導入のメリットを業種別にまとめてみました。第一回は「飲食店」です。

Point 1 ゴミ0（ゼロ）で清潔感のあるトイレ

飲食店の場合、トイレの印象はお店全体の印象に影響します。求められるのは「清潔感」。床が手洗いの水で濡れていたり、使用済みのペーパータオルが散らかっていたりしたら、お店の雰囲気も美味しい料理も台無しです。すっきりゴミ0（ゼロ）のジェットタオルなら、お店の印象は確実にアップします。

Point 2 設置スペースに応じたバリエーション

大型店や郊外型店ならともかく、飲食店の多くはトイレスペースに限界があります。設置スペースに合わせて豊富なラインアップの中から選べるのがジェットタオル。なかでも飲食店にお薦めしたいのは、コンパクト設計のジェットタオルミニです。

Point 3 お客様を待たせない快適なスピード乾燥

約5～9秒のスピード乾燥でお客様を待たせません。機器本体に触れることなく清潔に素早く手を乾かすことができるジェットタオルは、衛生第一の飲食店に必須のアイテムです。

Point 4 らくらくメンテナンス

ペーパータオルのゴミ処理や補充、ロールタオルの交換など、煩わしいメンテナンスが不要。タンクの水滴をまとめて捨てるだけのらくらくメンテナンスで、お店の負担を軽減します。

●飲食店向け雑誌広告

Point 5 小さい消費電力でうれしい経済性

月々のランニングコストは電気代だけ。労務コストも削減します。

●ジェットタオルの詳細は
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/jettowel/

三菱電機株式会社